英語以外の外国語

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語　各入門Ⅰ・Ⅱ

（コリア語：2012 年度以前生は「ハングル」）

2023 年度生 ＝1 年次生＝

開講校地：京田辺　登録手続：ＷＥＢ先行登録
単位数：各２単位

1．登録に関する注意点

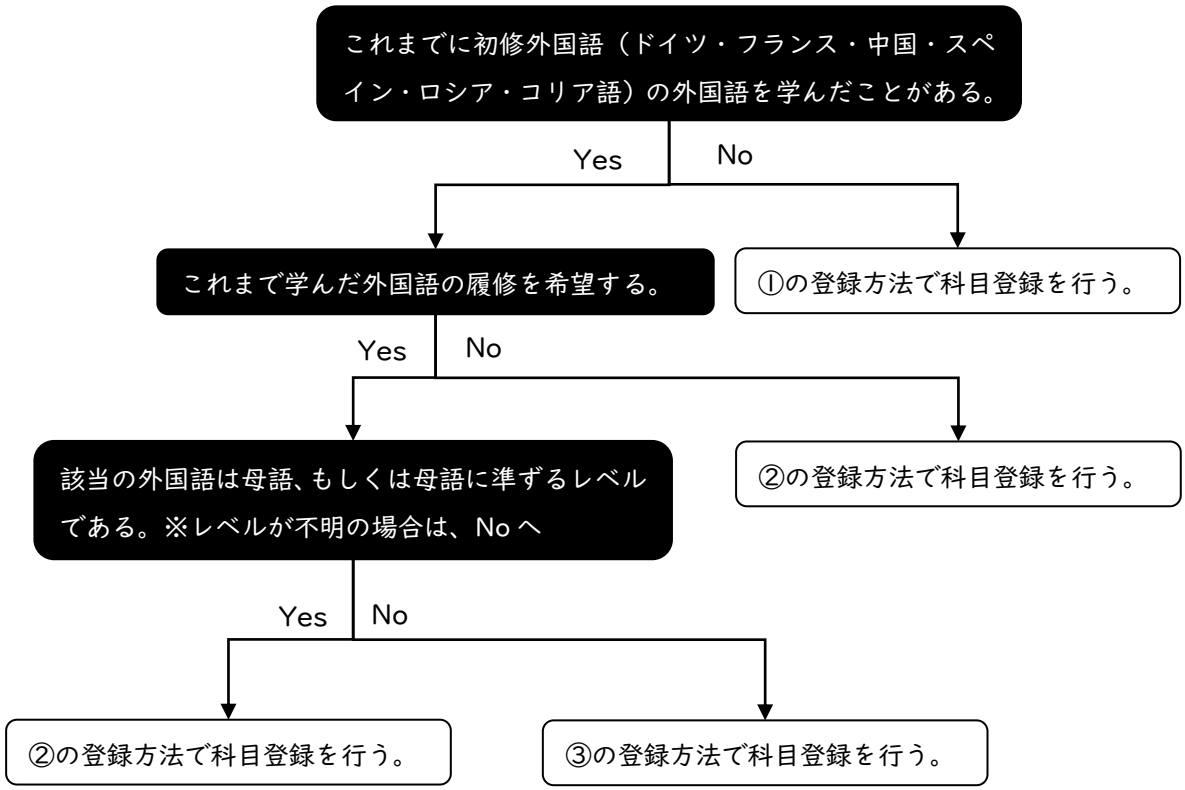
(1)「入門Ⅰ・Ⅱ」のローマ数字は、グレードを表す。これは、「Ⅰに合格しなければⅡに進めない」という意味である。それぞれ、週２回の授業を行う。

(2)同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の同時登録はできない。

(3)同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅠ・Ⅱ」に当選した場合、「入門Ⅰ・Ⅱ」が落選する。

(4)「入門Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得すると、同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「入門Ⅰ」の単位修得後、「インテンシヴⅡ」にコース変更することはできる。詳細は、秋学期登録要領を確認すること。

(5)初修外国語の言語の選択については、以下のフローに従って行い、指定された登録方法で手続きを行うこと。登録方法については「2.登録方法」を確認すること。ただし、外国人留学生で日本語の登録を希望する場合は、所属学部の履修要項・登録要領、または「日本語・日本文化教育科目 履修の手引き」で科目の取り扱い、及び登録方法を確認の上、手続きを行うこと。



(6)**「入門Ⅰ」（春学期）・「入門Ⅱ」（秋学期）セット**で登録される。

2.登録方法

①学修支援システムＤＵＥＴで初修外国語の入門Ⅰ・Ⅱの登録申請を行う。（※）

②学修支援システムＤＵＥＴでこれまで学んでいない外国語の入門Ⅰ・Ⅱの登録申請を行う。（※）

③京田辺校地にて実施する４月２日（日）の質問受付、もしくは４月５日（水）の初修外国語科目登録認定に必ず参加し、教員の面談を受けること。

なお、クラス決定後の変更は一切認めない。ただし、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

（※）１次～最終募集は、希望受付・決定者発表とも、学修支援システムＤＵＥＴにて行う。希望する外国語を必ず第５希望まで選択し、申請すること。**なお、学修支援システムＤＵＥＴ上では「先行登録」の「複数科目をまとめて抽選するもの」に、全ての語部をまとめて「ドイツ・フランス・中国・スペイン・ロシア・コリア語入門」と表示されている。「ドイツ語入門Ⅰ・Ⅱ」など、外国語ごとには表示されていないため、申請の際には十分注意すること。また、決定者発表の際は、当選した外国語の種類だけでなく、クラス番号も確認すること。学修支援システムＤＵＥＴでの登録方法の詳細は、別途配付している「外国語学習ガイドブック」に記載の通り。**

3．登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

4．春学期開講「入門Ⅰ」のクラス・担当者（各クラス定員：45 名程度）

クラス決定後に学修支援システムＤＵＥＴで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

5．秋学期開講「入門Ⅱ」のクラス・担当者

「入門Ⅰ・Ⅱ」はセット登録のため、春の登録段階で秋学期の「入門Ⅱ」も登録される。「入門Ⅱ」は 800 番台の仮クラスに登録され、担当者欄は未定となっている。

～秋学期開講前の「入門Ⅱ」登録手続について～

春学期「入門Ⅰ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

大学が「入門Ⅱ」を一括登録するので、手続は不要。成績通知日以降、学修支援システム DUET 「登録科目一覧」で、秋学期「入門Ⅱ」のクラス・担当者を確認すること。**春学期「入門Ⅰ」のクラス・担当者とは異なる場合があるので**、注意すること。

＊春学期「入門Ⅰ」に合格し、秋学期から「インテンシヴⅡ」への変更を希望する者は、秋学期登録要領を参照の上、**学修支援システム DUET** より手続きすること。

(2)不合格の場合

秋の登録期間に、秋学期「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる。詳細は秋学期登録要領を参照すること。なお、春に登録した秋学期「入門Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

2022 年度以前生 ＝2 年次生以上＝	**開講校地：京田辺　登録手続：ＷＥＢ先行登録** **単位数：各２単位**

1．登録に関する注意点

(1)「入門Ⅰ・Ⅱ」のローマ数字は、グレードを表す。これは、「Ⅰに合格しなければⅡに進めない」という意味である。それぞれ、週２回の授業を行う。「入門Ⅱ」は、同一外国語の「入門Ⅰ」または「インテンシヴⅠ」の単位を修得済みであれば登録することができる。

(2)同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」は、同時登録することができない。

(3)「入門Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得すると、同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「入門Ⅰ」の単位修得後、「インテンシヴⅡ」にコース変更することはできる。詳細は、秋学期登録要領を確認すること。

(4)春学期「入門Ⅰ」と秋学期「入門Ⅱ」はセット登録ではないので、それぞれの科目の手続きを行うこと。春学期に「入門Ⅰ」を登録すれば、秋学期の「入門Ⅱ」を登録することは可能。その際、春学期「入門Ⅰ」と秋学期「入門Ⅱ」のクラスが同一である必要はない。

(5)2021 年度以前生で、春学期「入門Ⅱ」とあわせて秋学期「応用」を登録する場合、《「応用」　2021 年度以前生＝3 年次生以上＝》を参照し、必要な手続をとること。

(6)**「入門Ⅰ」で２つ以上の外国語に登録希望申請した場合、各外国語で抽選が行われるため複数当選の可能性がある。当選したすべての外国語を登録することになるので、申請時に十分注意すること。**

(7)「入門Ⅰ」または「インテンシヴⅠ」の単位を修得していないが同等の能力を有している場合は、同一外国語の「入門Ⅱ」の登録を認める。４月２日（日）の質問受付もしくは４月５日（水）の初修外国語科目登録認定のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。**「認定」**の手続がないと登録は無効となる。**学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。**

2.登録方法

(1)1 次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムＤＵＥＴにて行う。

(2)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

3．登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

4．クラス・担当者（各クラス定員：45 名程度）

各募集期間中に学修支援システムＤＵＥＴで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※1 年次生対象の「入門Ⅰ」京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、４月６日（木）10:00～11：30、12：30～17:00 に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7053）に

電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。

~~※京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、4 月 6 日（木）10:00 - 11：30、12：30 - 17:00 に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7053）に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。~~ 【3/27 削除】

～秋学期開講前の登録手続について～

(1)春学期「入門Ⅱ」を登録した者

①合格の場合

秋の登録期間に、秋学期「応用」の先行登録手続を行うことができる。

または、2021 年度以前生で春の先行登録時に秋学期「応用」を登録した場合、春に先行登録した秋学期「応用」をそのまま受講する。

②不合格の場合

秋の登録期間に、秋学期「入門Ⅱ」の先行登録手続が必要となる。

なお、春に先行登録した秋学期「応用」は、大学が一括して登録を削除する。

①・②いずれの場合も、春学期と秋学期の科目は同一の曜日・講時である必要はない。

(2)春学期「入門Ⅰ」を登録した者

①合格の場合

秋の登録期間に、秋学期「入門Ⅱ」の先行登録手続が必要となる。

または、春に先行登録した秋学期「入門Ⅱ」をそのまま受講する。

②不合格の場合

秋の登録期間に、秋学期「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる。

春学期と秋学期の「入門Ⅰ」は同一の曜日・講時である必要はない。

なお、春に先行登録した秋学期「入門Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

＊（1）（2）共に、詳細は秋学期登録要領を参照すること。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語　各インテンシヴⅠ・Ⅱ
（コリア語：2012 年度以前生は「ハングル」）

2023 年度生 ＝1 年次生＝	**開講校地：京田辺** **登録手続：ＷＥＢ先行登録** **単位数：各３単位**

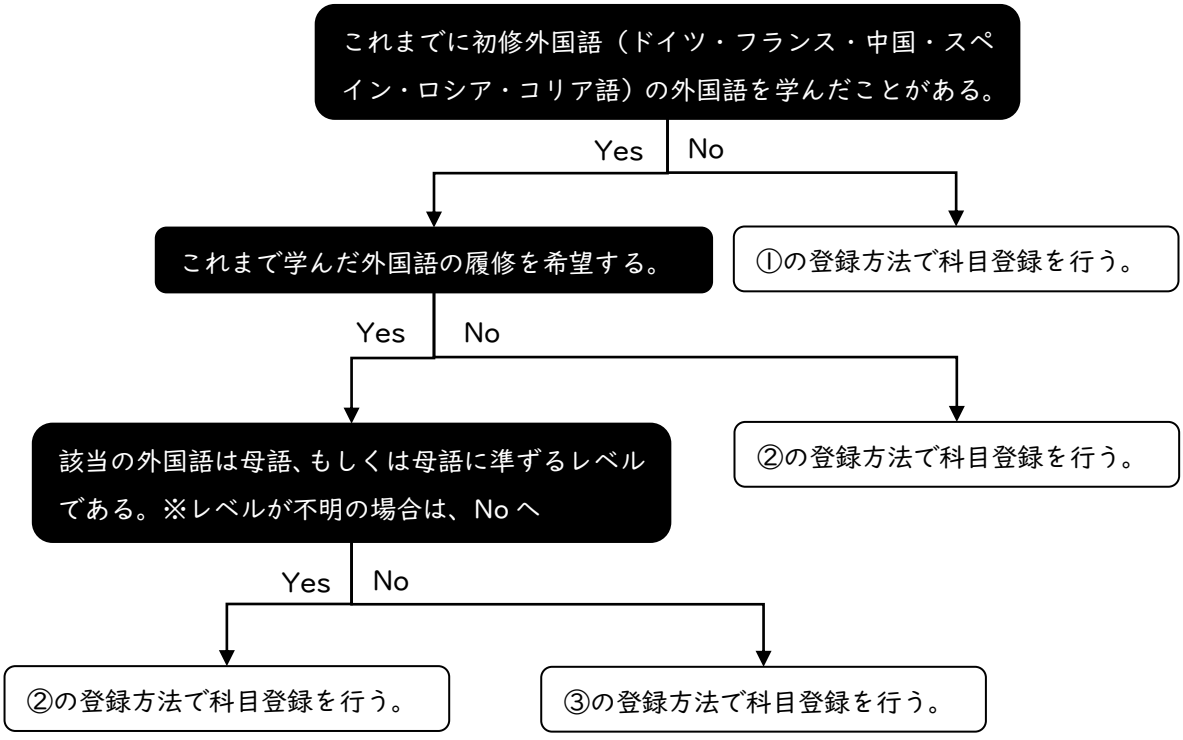
1．登録に関する注意点

(1)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」のローマ数字はグレード制を表す。これは「Ⅰに合格しなければⅡにすすめない」という意味である。それぞれ週３回の授業を行う。

(2)同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」と「入門Ⅰ・Ⅱ」の同時登録はできない。

(3)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の単位を修得すると、同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「インテンシヴⅠ」の単位修得後、「入門Ⅱ」にコース変更することはできる。詳細は、秋学期登録要領を確認すること。

(4)初修外国語の言語の選択については、以下のフローに従って行い、指定された登録方法で手続きを行うこと。登録方法については「2.登録方法」を確認すること。ただし、外国人留学生で日本語の登録を希望する場合は、所属学部の履修要項・登録要領、または「日本語・日本文化教育科目 履修の手引き」で科目の取り扱い、及び登録方法を確認の上、手続きを行うこと。



(5)**「インテンシヴⅠ」（春学期）・「インテンシヴⅡ」（秋学期）セット**で登録される。

(6)「インテンシヴⅡ」のみの登録を希望する場合は、秋学期に登録手続きをすること。詳細は秋学期登録要領にて確認すること。

2.登録方法

①学修支援システムＤＵＥＴで初修外国語のインテンシヴⅠ・Ⅱの登録申請を行う。(※)

②学修支援システムＤＵＥＴでこれまで学んでいない外国語のインテンシヴⅠ・Ⅱの登録申請を行う。(※)

③京田辺校地にて実施する４月２日（日）の質問受付、もしくは４月５日（水）の初修外国語科目登録認定に必ず参加し、教員の面談を受けること。

なお、クラス決定後の変更は一切認めない。ただし、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

(※) 学修支援システムＤＵＥＴでの登録方法、及び注意事項については以下の通り。

(1)1 次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムＤＵＥＴにて行う。

(2)同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅠ・Ⅱ」に当選した場合、「入門Ⅰ・Ⅱ」が落選する。

(3)**「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を 2 つ以上の外国語で登録希望申請した場合、各外国語で抽選が行われるため複数当選の可能性がある。当選したすべての外国語を登録することになるため、十分注意すること。**

(4)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の当選後、必修科目等との時間割重複のため、やむを得ず春・秋別クラスの登録を希望する者は、4 月 6 日（木）の 10：00～11：30、12：30～17：00 に**京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7053）**まで電話で申し出ること。時間割重複したクラスの変更について、定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。

3. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

4. クラス・担当者（各クラス定員：30 名）

各募集期間中に学修支援システムＤＵＥＴで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「インテンシヴⅡ」登録手続について～

春学期「インテンシヴⅠ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「インテンシヴⅡ」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋の登録期間に「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる（秋学期には「インテンシヴⅠ」の再履修クラスは開講しない）。詳細は秋学期登録要領を参照すること。なお、春に登録した秋学期「インテンシヴⅡ」は、大学が一括して登録を削除する。

2022 年度以前生 ＝2 年次生以上＝	**開講校地：京田辺** **登録手続：ＷＥＢ先行登録** **単位数：各３単位**

Ⅰ．登録に関する注意点

(1)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」のローマ数字はグレード制を表す。これは「Ⅰに合格しなければⅡにすすめない」という意味である。それぞれ週３回の授業を行う。「インテンシヴⅡ」は、同一外国語の「入門Ⅰ」または「インテンシヴⅠ」の単位を修得済みであれば登録することができる。

(2)同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」と「入門Ⅰ・Ⅱ」の同時登録はできない。

(3)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の単位を修得すると、同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「インテンシヴⅠ」の単位修得後、「入門Ⅱ」にコース変更することはできる。詳細は、秋学期登録要領を確認すること。

(4)**「インテンシヴⅠ」（春学期）・「インテンシヴⅡ」（秋学期）セット**で登録される。

(5)「インテンシヴⅡ」のみの登録を希望する場合は、秋学期に登録手続きをすること。詳細は秋学期登録要領にて確認すること。

(6)「インテンシヴⅠ」または「入門Ⅰ」の単位を修得していないが同等の能力を有している場合は、同一外国語の「インテンシヴⅡ」の登録を認める。４月２日（日）の質問受付もしくは４月５日（水）の初修外国語科目登録認定のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。**「認定」**の手続がないと登録は無効となる。**学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。**

2.登録方法

(1)1 次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムＤＵＥＴにて行う。

(2)**「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を 2 つ以上の外国語で登録希望申請した場合、各外国語で抽選が行われるため複数当選の可能性がある。当選したすべての外国語を登録することになるため、十分注意すること。**

(3)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

(4)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の当選後、必修科目等との時間割重複のため、やむを得ず春・秋別クラスの登録を希望する者は、４月６日（木）の 10：00～11：30、12：30～17：00 に**京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7053）**まで電話で申し出ること。時間割重複したクラスの変更について、定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。

3．登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

4．クラス・担当者（各クラス定員：30 名）

各募集期間中に学修支援システムＤＵＥＴで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「インテンシヴⅡ」登録手続について～

春学期「インテンシヴⅠ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「インテンシヴⅡ」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋の登録期間に「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる（秋学期には「インテンシヴⅠ」の再履修クラスは開講しない）。詳細は秋学期登録要領を参照すること。なお、春に登録した秋学期「インテンシヴⅡ」は、大学が一括して登録を削除する。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語　各応用Ⅰ～4

（コリア語：2012 年度以前生は「ハングル」）

2022 年度生 ＝2 年次生＝	**開講校地：京田辺　登録手続：ＷＥＢ先行登録** **単位数：各Ⅰ単位**

Ⅰ．登録資格

(Ⅰ)同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。

(2)登録資格を有しないが同等の能力を有している場合は登録を認める。４月２日（日）の質問受付もしくは４月５日（水）の初修外国語科目登録認定のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。**「認定」**の手続がないと登録は無効となる。**学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。**

2．登録に関する注意点

(Ⅰ)同一外国語の「応用Ⅰ～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の同時登録はできない。

(2)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のどちらかⅠ科目でも単位修得済みの場合、同一外国語の「応用Ⅰ～4」を原則登録することができない。詳細は後述の「**コース変更について**」を参照。

(3)同一外国語の「応用 Ⅰ～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に当選した場合、「応用Ⅰ～4」は落選する。

(4)「応用Ⅰ（春学期）・応用３（秋学期）」と「応用２（春学期）・応用４（秋学期）」は、それぞれ**春学期・秋学期セット**で登録される。

(5)フランス語は、「応用Ⅰ・3」と「応用２・4」のいずれかしか申請しない場合、まず「応用Ⅰ・3」を履修すること。「応用Ⅰ」では、「入門Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、文法の基礎を学習する。

(6)春学期「応用Ⅰ・2」の合否に関わらず、春に登録した秋学期「応用３・4」を履修できる。

(7)春学期「応用Ⅰ」「応用２」に合格し、秋学期から「インテンシヴⅣ」への変更を希望する者は、後述の「**コース変更について**」と秋学期登録要領を参照し、必要な手続きをとること。

3．登録方法

(Ⅰ)Ⅰ次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システム DUET にて行う。
なお、「応用Ⅰ・3」と「応用２・4」のクラス番号は、同一である必要はない。

(2)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

4．登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

5．クラス・担当者（各クラス定員：45 名程度）

各募集期間中に学修支援システムＤＵＥＴで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

コース変更について

≪インテンシヴコース　→　レギュラー（応用）コース≫

過学期に「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を登録したことがある者は、原則「応用Ⅰ～4」へのコース変更は認めない。

ただし、以下の対象者は、学生証を持参し、学修支援システムＤＵＥＴの時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】①秋学期にインテンシヴⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者(クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。)

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続きを行う。

【備考】インテンシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。過年度にインテンシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システムＤＵＥＴで登録手続きを行うこと。

≪レギュラー（応用）コース　→　インテンシヴコース≫

レギュラーコース（「応用Ⅰ～4」）からインテンシヴコース（「インテンシヴⅢまたはⅣ」）への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証を持参し、学修支援システムＤＵＥＴの時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備のうえ、登録を希望するインテンシヴの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】応用Ⅰ～4 の中から 2 科目単位修得済み

※応用Ⅰ科目のみ、もしくは応用 3 科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用Ⅰ～4」の既修状況を見て教員が判断する。（教員の判断により、コース変更できない場合もある。）

【備考】応用とインテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は 5 単位とする。

2021 年度以前生 ＝3 年次生以上＝	**開講校地：京田辺　登録手続：電話受付** **単位数：各 1 単位**

1．登録資格

(1)同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。

(2)登録資格を有しないが同等の能力を有している場合は登録を認める。4 月 2 日（日）の質問受付もしくは 4 月 5 日（水）の初修外国語科目登録認定のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。**「認定」**の手続がないと登録は無効となる。**学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。**

2．登録に関する注意点

(1)同一外国語の「応用 1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の同時登録はできない。

(2)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のどちらか 1 科目でも単位修得済みの場合、同一外国語の「応用 1～4」を原則登録することができない。詳細は後述の「**コース変更について**」を参照。

(3)フランス語について、はじめて応用を履修する場合は、春学期にまず「応用 1」を含めて履修すること（例：「応用 1」と「応用 2」）。「応用 1」では、「入門Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、文法の基礎を学習する。

(4)「応用 1～4」のうち 2 科目の単位を修得したうえで、インテンシヴコースへの変更を希望する者は、後述の「**コース変更について**」と秋学期登録要領を参照し、必要な手続きをとること。

3．登録方法

(1)登録を希望する者は、4 月 6 日（木）の 10:00～11：30、12：30～17:00 に京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7053）に電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。

(2)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

コース変更について

≪インテンシヴコース　→　レギュラー（応用）コース≫

過学期に「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を登録したことがある者は、原則「応用Ⅰ～4」へのコース変更は認めない。

ただし、以下の対象者は、学生証を持参し、学修支援システムＤＵＥＴの時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】①秋学期にインテンシヴⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者(クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。)

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続きを行う。

【備考】インテンシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は５単位とする。過年度にインテンシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システムＤＵＥＴで登録手続きを行うこと。

≪レギュラー（応用）コース　→　インテンシヴコース≫

レギュラーコース（「応用Ⅰ～4」）からインテンシヴコース（「インテンシヴⅢまたはⅣ」）への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証を持参し、学修支援システムＤＵＥＴの時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備のうえ、登録を希望するインテンシヴの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】応用Ⅰ～4の中から２科目単位修得済み

※応用Ⅰ科目のみ、もしくは応用３科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用Ⅰ～4」の既修状況を見て教員が判断する。（教員の判断により、コース変更できない場合もある。）

【備考】応用とインテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は５単位とする。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語　各インテンシヴⅢ・Ⅳ

（コリア語：2012 年度以前生は「ハングル」）

2022 年度以前生　＝2 年次生以上＝	**開講校地：京田辺** **登録手続：ＷＥＢ先行登録** **単位数：各３単位**

Ⅰ．登録資格

(Ⅰ)同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。

(2)登録資格を有しないが同等の能力を有している場合は登録を認める。４月２日（日）の質問受付もしくは４月５日（水）の初修外国語科目登録認定のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。**「認定」**の手続がないと登録は無効となる。**学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。**

2．登録に関する注意点

(Ⅰ)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」はセットで登録しなければならない。
応用へのコース変更（例：春学期：インテンシヴⅢ→秋学期：応用３・4）は原則認めないため、登録希望申請する際は注意すること。詳細は後述の「**コース変更について**」を参照。

(2)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のローマ数字はグレード制を表す。これは「Ⅲに合格しなければⅣに進めない」という意味である。それぞれ週３回の授業を行う。

(3)同一外国語の「インテンシヴⅢ・Ⅳ」と「応用Ⅰ～4」の同時登録はできない。

(4)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の単位を修得済みの者は、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を登録することが望ましい。

(5)2 年次生について、同一外国語の「インテンシヴⅢ・Ⅳ」と「応用Ⅰ～4」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に当選した場合、「応用Ⅰ～4」は落選する。

(6)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」は、**「インテンシヴⅢ」（春学期）・「インテンシヴⅣ」（秋学期）セット**で登録される。

(7)「インテンシヴⅣ」のみの登録を希望する場合は、秋学期に登録手続きをすること。詳細は、秋学期登録要領を参照すること。

3.登録方法

(Ⅰ)Ⅰ次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムＤＵＥＴにて行う。

(2)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を当選後、必修科目等との時間割重複のため、やむを得ず春・秋別クラスの登録を希望する者は、４月６日（木）の 10：00～11：30、12：30～17：00 に**京田辺キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口：0774-65-7053）**まで電話で申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。

(3)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

4．登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

5．クラス・担当者（各クラス定員：30 名）

各募集期間中に学修支援システムＤＵＥＴで確認すること。各クラスの授業内容については、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「インテンシヴⅣ」登録手続について～

春学期「インテンシヴⅢ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「インテンシヴⅣ」を受講できる。

(2)不合格の場合

春に登録した秋学期「インテンシヴⅣ」は、大学が一括して登録を削除する。秋学期には「インテンシヴⅢ」の再履修クラスは開講しないため、引き続き当該外国語の履修を希望する場合は、秋の登録期間に「応用」の先行登録手続をとること。

コース変更について

≪インテンシヴコース　→　レギュラー（応用）コース≫

過学期に「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を登録したことがある者は、原則「応用Ⅰ～4」へのコース変更は認めない。
ただし、以下の対象者は、学生証を持参し、学修支援システムＤＵＥＴの時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】①秋学期にインテンシヴⅣが不合格となった者
②必修・準必修科目と時間割が重複する者(クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。)

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続きを行う。

【備考】インテンシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は５単位とする。過年度にインテンシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システムＤＵＥＴで登録手続きを行うこと。

≪レギュラー（応用）コース　→　インテンシヴコース≫

レギュラーコース（「応用Ⅰ～4」）からインテンシヴコース（「インテンシヴⅢまたはⅣ」）への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証を持参し、学修支援システムＤＵＥＴの時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備のうえ、登録を希望するインテンシヴの開講校地の初修外国語科目登録認定に出席すること。

【対象】応用Ⅰ～4の中から２科目単位修得済み
※応用Ⅰ科目のみ、もしくは応用３科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用Ⅰ～4」の既修状況を見て教員が判断する。（教員の判断により、コース変更できない場合もある。）

【備考】応用とインテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は５単位とする。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・コリア語　各インテンシヴⅤ・Ⅵ

(コリア語：2012 年度以前生は「ハングル」)

2021 年度以前生 ＝3 年次生以上＝

開講校地：今出川・京田辺　登録手続：一般登録
単位数：各２単位

1．登録資格

(1)「応用 1～4」または「インテンシヴⅣ」の単位を修得済みであること。

(2)登録資格を有しないが同等の能力を有している場合は登録を認める。4 月 2 日（日）の質問受付もしくは 4 月 5 日（水）の初修外国語科目登録認定のいずれかに出席し教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。**「認定」**の手続がないと登録は無効となる。**学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。**

2．登録に関する注意点

(1)「インテンシヴⅤ・Ⅵ」のローマ数字はグレード制を表す。これは「Ⅴに合格しなければⅥに進めない」という意味である。それぞれ週 2 回の授業を行う。

(2)ドイツ語、フランス語、中国語は、京田辺校地・今出川校地の両校地で開講する。
それ以外の外国語は、今出川校地のみで開講する。

3．登録方法

学修支援システム DUET にて希望クラスを一般登録すること。**「インテンシヴⅤ」（春学期）と「インテンシヴⅥ」（秋学期）はセット**で登録することが望ましい。

4．クラス・担当者（各クラス定員：30 名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（〇印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講Ⅰ	曜講２	担当者Ⅰ	担当者２
京田辺	〇	ﾄﾞｲﾂ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅴ	Ⅰ	火５	木５	ANGELA NIEHAUS	薦田　奈美
京田辺	△	ﾄﾞｲﾂ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅵ	Ⅰ	火５	木５	ANGELA NIEHAUS	薦田　奈美
京田辺	〇	ﾌﾗﾝｽ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅴ	Ⅰ	月３	木５	ERVAN FAUCHER	MOUTON GHISLAIN PHILIPPE GONTRAND
京田辺	△	ﾌﾗﾝｽ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅵ	Ⅰ	月３	木５	ERVAN FAUCHER	MOUTON GHISLAIN PHILIPPE GONTRAND
京田辺	〇	中国語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅴ	Ⅰ	火２	金３	久田　麻実子	郭　雲輝
京田辺	△	中国語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅵ	Ⅰ	火２	金３	岡原　嗣春	甘　琳樺

校地	学期	科目	クラス	曜講Ⅰ	曜講２	担当者Ⅰ	担当者２
今出川	〇	ﾄﾞｲﾂ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅴ	5Ⅰ	火４	金３	薦田　奈美	STEFANIE SETTELE
今出川	△	ﾄﾞｲﾂ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅵ	5Ⅰ	火４	金３	薦田　奈美	STEFANIE SETTELE
今出川	〇	ﾌﾗﾝｽ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅴ	5Ⅰ	月４	木５	OLIVIER ROUAUD	KEVIN TORTISSIER
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅵ	5Ⅰ	月４	木５	OLIVIER ROUAUD	KEVIN TORTISSIER
今出川	〇	ﾌﾗﾝｽ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅴ	52	火４	金５	BOGAERS JULIEN	KEVIN TORTISSIER
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅵ	52	火４	金５	BOGAERS JULIEN	KEVIN TORTISSIER
今出川	〇	中国語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅴ	5Ⅰ	火５	水４	副島　一郎	李　燦
今出川	△	中国語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅵ	5Ⅰ	火５	水４	副島　一郎	李　燦
今出川	〇	中国語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅴ	52	水３	土２	井上　薫	馬　小菲
今出川	△	中国語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅵ	52	水３	土２	井上　薫	馬　小菲
今出川	〇	ｽﾍﾟｲﾝ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅴ	5Ⅰ	火４	金４	宮多良　ディスネル	HORACIO GOMEZ-DANTES
今出川	△	ｽﾍﾟｲﾝ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅵ	5Ⅰ	火４	金４	宮多良　ディスネル	HORACIO GOMEZ-DANTES
今出川	〇	ｺﾘｱ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅴ	5Ⅰ	火２	木３	朴　鍾厚	朴　鍾厚
今出川	△	ｺﾘｱ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅵ	5Ⅰ	火２	木３	朴　鍾厚	朴　鍾厚

～秋学期開講前の「インテンシヴⅥ」登録手続について～

春学期「インテンシヴⅤ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

春に一般登録した秋学期「インテンシヴⅥ」を受講できる。未登録の者は、一般登録すること。

(2)不合格の場合

春に登録した秋学期「インテンシヴⅥ」は、大学が一括して登録を削除する（秋学期には「インテンシヴⅤ」の再履修クラスは開講しない）。

フランス語・中国語　各インテンシヴⅦ・Ⅷ

2020 年度以前生　＝4 年次生以上＝

開講校地：今出川　登録手続：一般登録
単位数：各２単位

1．登録資格

(1)「インテンシヴⅥ」の単位を修得済みであること。

(2)登録資格を有しないが同等の能力を有している場合は登録を認める。４月２日（日）の質問受付もしくは４月５日（水）の初修外国語科目登録認定に出席し教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。**「認定」**の手続がないと登録は無効となる。**学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。**

2．登録に関する注意点

「インテンシヴⅦ・Ⅷ」のローマ数字はグレード制を表す。これは「Ⅶに合格しなければⅧに進めない」という意味である。それぞれ週２回の授業を行う。

3．登録方法

学修支援システム DUET にて希望クラスを一般登録すること。**「インテンシヴⅦ」（春学期）と「インテンシヴⅧ」（秋学期）はセット**で登録することが望ましい。

4．クラス・担当者（各クラス定員：30 名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（〇印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講１	曜講２	担当者１	担当者２
今出川	〇	ﾌﾗﾝｽ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅶ	51	火１	木１	亀谷　百合佳	亀谷　百合佳
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅷ	51	火１	木１	亀谷　百合佳	亀谷　百合佳
今出川	〇	中国語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅶ	51	月４	金４	王　嵐	黄　明月
今出川	△	中国語ｲﾝﾃﾝｼｳﾞ Ⅷ	51	月４	金４	王　嵐	黄　明月

～秋学期開講前の「インテンシヴⅧ」登録手続について～

春学期「インテンシヴⅦ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

春に一般登録した秋学期「インテンシヴⅧ」を受講できる。未登録の者は、一般登録すること。

(2)不合格の場合

春に登録した秋学期「インテンシヴⅧ」は、大学が一括して登録を削除する（秋学期には「インテンシヴⅦ」の再履修クラスは開講しない）。

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各　会話Ⅰ・2

（コリア語：2012 年度以前生は「ハングル」）

開講校地：今出川・京田辺
登録手続：初級：ＷＥＢ先行登録
中・上級：一般登録
単位数：各Ⅰ単位

1．登録資格

(1)会話科目の中には、科目の性質上、登録資格を定めているものがある。

○「中国語会話初級Ⅰ・2」

・「中国語入門Ⅱ」または「中国語インテンシヴⅡ」の単位を**修得済み**であること。

○「**中国語以外の**会話初級Ⅰ・2」

「入門Ⅰ・Ⅱ」または「インテンシヴⅠ・Ⅱ」と同時に履修するレベルの科目となるため、

・「入門Ⅱ」、または「インテンシヴⅡ」を未履修もしくは登録中であること。

・「入門Ⅱ」、または「インテンシヴⅡ」よりレベルの高い科目（「応用Ⅰ～４」・「インテンシヴⅢ～Ⅷ（※）」・「会話中級Ⅰ・２」・「会話上級Ⅰ・２」・「文化事情Ⅰ・２」・「表現法Ⅰ・２」・「言語文化原典演習Ⅰ・２」・「現代地域事情・上級講読Ⅰ・２」）を未履修、未登録であること。

（※）ドイツ語、スペイン語、コリア語はインテンシヴⅥ、ロシア語はインテンシヴⅣ

○「会話中級・上級」は、クラス・担当者表の登録資格欄で確認すること。

(2)登録資格を有しないが同等の能力を有している場合は登録を認める。４月２日（日）の質問受付もしくは４月５日（水）の初修外国語科目登録認定に出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。なお、一般登録科目はいずれの校地でも出席可、先行登録科目は希望する校地に出席すること。**「認定」**の手続がないと登録は無効となる。**学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。**

2．登録に関する注意点

(1)「中国語会話初級Ⅰ・2」は、Ⅰ年次生は登録不可。

(2)会話初級はＷＥＢ先行登録、会話中・上級は一般登録をすること。

＜会話初級について＞

①I 次募集～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システム DUET にて行う。

②クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

③登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

④クラス・担当者（各クラス定員：30 名）

各募集期間中に学修支援システムＤＵＥＴで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

＜会話中・上級について＞

①学修支援システム DUET にて希望クラスを一般登録すること。

②クラス・担当者（各クラス定員：30 名程度）

次表の通りである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

会話中級Ⅰ・2　クラス・担当者表（〇印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
京田辺	〇	ﾄﾞｲﾂ語会話中級Ⅰ	Ⅰ	木３	ROGER TIBOR WALCH	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
京田辺	△	ﾄﾞｲﾂ語会話中級２	Ⅰ	木３	ROGER TIBOR WALCH	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
京田辺	〇	ﾌﾗﾝｽ語会話中級Ⅰ	Ⅰ	木２	ERVAN FAUCHER	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
京田辺	△	ﾌﾗﾝｽ語会話中級２	Ⅰ	木２	ERVAN FAUCHER	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
京田辺	〇	中国語会話中級Ⅰ	Ⅰ	月４	李　玲	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み
京田辺	△	中国語会話中級２	Ⅰ	月４	李　玲	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み
京田辺	〇	ｽﾍﾟｲﾝ語会話中級Ⅰ	Ⅰ	木２	青木　アンヘリカ	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
京田辺	△	ｽﾍﾟｲﾝ語会話中級２	Ⅰ	木２	青木　アンヘリカ	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
京田辺	〇	ﾛｼｱ語会話中級Ⅰ	Ⅰ	水２	ALEXANDRE FEDOROV	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
京田辺	△	ﾛｼｱ語会話中級２	Ⅰ	水２	ALEXANDRE FEDOROV	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
京田辺	〇	ｺﾘｱ語会話中級Ⅰ	Ⅰ	木２	姜　鍾植	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
京田辺	△	ｺﾘｱ語会話中級２	Ⅰ	木２	姜　鍾植	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
今出川	〇	ﾄﾞｲﾂ語会話中級Ⅰ	51	水５	MANFRED ROER	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	〇	ﾄﾞｲﾂ語会話中級Ⅰ	52	木Ⅰ	STEPHANIE ANNA KOPP	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	△	ﾄﾞｲﾂ語会話中級２	51	水５	MANFRED ROER	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	△	ﾄﾞｲﾂ語会話中級２	52	木Ⅰ	STEPHANIE ANNA KOPP	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	〇	ﾌﾗﾝｽ語会話中級Ⅰ	51	木４	BOGAERS JULIEN	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	〇	ﾌﾗﾝｽ語会話中級Ⅰ	52	金４	KEVIN TORTISSIER	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語会話中級２	51	木４	BOGAERS JULIEN	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語会話中級２	52	金４	KEVIN TORTISSIER	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	〇	中国語会話中級Ⅰ	51	金２	楊　維公	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み
今出川	△	中国語会話中級２	51	金２	楊　維公	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4 またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み
今出川	〇	ｽﾍﾟｲﾝ語会話中級Ⅰ	51	水３	JORGE ALVAREZ BARBERO	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	〇	ｽﾍﾟｲﾝ語会話中級Ⅰ	52	土２	EVA MARIA GARCIA DE CELIS	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	△	ｽﾍﾟｲﾝ語会話中級２	51	水３	JORGE ALVAREZ BARBERO	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	△	ｽﾍﾟｲﾝ語会話中級２	52	土２	EVA MARIA GARCIA DE CELIS	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	〇	ﾛｼｱ語会話中級Ⅰ	51	月４	ANNA BARINOVA	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	△	ﾛｼｱ語会話中級２	51	月４	ANNA BARINOVA	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	〇	ｺﾘｱ語会話中級Ⅰ	51	火３	呉　仁済	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	〇	ｺﾘｱ語会話中級Ⅰ	52	木５	黄　鎮杰	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	〇	ｺﾘｱ語会話中級Ⅰ	53	土３	李　多慧	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	△	ｺﾘｱ語会話中級２	51	火３	呉　仁済	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	△	ｺﾘｱ語会話中級２	52	木５	黄　鎮杰	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み
今出川	△	ｺﾘｱ語会話中級２	53	土３	李　多慧	入門ⅡまたはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅡを履修済み

会話上級Ⅰ・2　クラス・担当者表（〇印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
京田辺	〇	ﾌﾗﾝｽ語会話上級Ⅰ	Ⅰ	木２	MOUTON GHISLAIN PHILIPPE GONTRAND	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み
京田辺	△	ﾌﾗﾝｽ語会話上級２	Ⅰ	木２	MOUTON GHISLAIN PHILIPPE GONTRAND	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
今出川	〇	ﾄﾞｲﾂ語会話上級Ⅰ	5Ⅰ	月５	MANFRED ROER	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み
今出川	△	ﾄﾞｲﾂ語会話上級２	5Ⅰ	月５	MANFRED ROER	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み
今出川	〇	ﾌﾗﾝｽ語会話上級Ⅰ	5Ⅰ	月５	OLIVIER ROUAUD	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語会話上級２	5Ⅰ	月５	OLIVIER ROUAUD	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み
今出川	〇	中国語会話上級Ⅰ	5Ⅰ	土３	李　艶	会話中級Ⅰ・2またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅥを履修済み
今出川	△	中国語会話上級２	5Ⅰ	土３	李　艶	会話中級Ⅰ・2またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅥを履修済み
今出川	〇	ｽﾍﾟｲﾝ語会話上級Ⅰ	5Ⅰ	月５	LUIGI ALBERTO DI MARTINO	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み
今出川	△	ｽﾍﾟｲﾝ語会話上級２	5Ⅰ	月５	LUIGI ALBERTO DI MARTINO	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み
今出川	〇	ﾛｼｱ語会話上級Ⅰ	5Ⅰ	月５	ANNA BARINOVA	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み
今出川	△	ﾛｼｱ語会話上級２	5Ⅰ	月５	ANNA BARINOVA	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み
今出川	〇	ｺﾘｱ語会話上級Ⅰ	5Ⅰ	水５	金　京子	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み
今出川	△	ｺﾘｱ語会話上級２	5Ⅰ	水５	金　京子	ｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅣまたは応用Ⅰ～4またはｲﾝﾃﾝｼﾌﾞⅢと応用２科目を履修済み

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語　各 文化事情Ⅰ・2

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語　各 表現法Ⅰ・2

（コリア語：2012 年度以前生は「ハングル」）

2021 年度以前生 ＝3 年次生以上＝	開講校地：今出川、京田辺（ドイツ語のみ） 登録手続：一般登録 単位数：各２単位

言語文化原典演習（ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語）Ⅰ・2

（コリア語：2012 年度以前生は「ハングル」）

2021 年度以前生 ＝3 年次生以上＝	開講校地：今出川 登録手続：一般登録 単位数：各２単位

1．登録に関する注意点

当該外国語の「応用Ⅰ～4」または「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の単位を修得済み、もしくは同等の学力を持っていることを前提とする。

2．登録方法

学修支援システム DUET にて希望クラスを一般登録すること。

3．クラス・担当者（各クラス定員：30 名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（〇印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
京田辺	〇	ﾄﾞｲﾂ語文化事情Ⅰ	Ⅰ	月４	薦田　奈美
京田辺	△	ﾄﾞｲﾂ語文化事情２	Ⅰ	月４	薦田　奈美
京田辺	〇	ﾄﾞｲﾂ語表現法Ⅰ	Ⅰ	水２	渡邉　紗代
京田辺	△	ﾄﾞｲﾂ語表現法２	Ⅰ	水２	渡邉　紗代

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
今出川	○	ﾄﾞｲﾂ語文化事情Ⅰ	5Ⅰ	木3	石井　香江
今出川	△	ﾄﾞｲﾂ語文化事情2	5Ⅰ	木3	石井　香江
今出川	○	ﾌﾗﾝｽ語文化事情Ⅰ	5Ⅰ	火2	宮嵜　克裕
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語文化事情2	5Ⅰ	火2	宮嵜　克裕
今出川	○	中国語文化事情Ⅰ	5Ⅰ	水3	山本　恭子
今出川	△	中国語文化事情2	5Ⅰ	水3	山本　恭子
今出川	○	ｽﾍﾟｲﾝ語文化事情Ⅰ	5Ⅰ	木4	PEREZ RIOBO ANDRES
今出川	△	ｽﾍﾟｲﾝ語文化事情2	5Ⅰ	木4	PEREZ RIOBO ANDRES
今出川	○	ﾛｼｱ語文化事情Ⅰ	5Ⅰ	月3	NECHAEVA ANGELINA
今出川	△	ﾛｼｱ語文化事情2	5Ⅰ	月3	NECHAEVA ANGELINA
今出川	○	ｺﾘｱ語文化事情Ⅰ	5Ⅰ	木4	柳　美佐
今出川	△	ｺﾘｱ語文化事情2	5Ⅰ	木4	柳　美佐
今出川	○	ﾄﾞｲﾂ語表現法Ⅰ	5Ⅰ	火5	薦田　奈美
今出川	△	ﾄﾞｲﾂ語表現法2	5Ⅰ	火5	薦田　奈美
今出川	○	ﾌﾗﾝｽ語表現法Ⅰ	5Ⅰ	火4	亀谷　百合佳
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語表現法2	5Ⅰ	火4	亀谷　百合佳
今出川	○	中国語表現法Ⅰ	5Ⅰ	木3	李　愛華
今出川	△	中国語表現法2	5Ⅰ	木3	李　愛華
今出川	○	ｽﾍﾟｲﾝ語表現法Ⅰ	5Ⅰ	木5	EVA MARIA GARCIA DE CELIS
今出川	△	ｽﾍﾟｲﾝ語表現法2	5Ⅰ	木5	EVA MARIA GARCIA DE CELIS
今出川	○	ﾛｼｱ語表現法Ⅰ	5Ⅰ	月5	ALEXANDRE FEDOROV
今出川	△	ﾛｼｱ語表現法2	5Ⅰ	月5	ALEXANDRE FEDOROV
今出川	○	ｺﾘｱ語表現法Ⅰ	5Ⅰ	月5	李　鎭榮
今出川	△	ｺﾘｱ語表現法2	5Ⅰ	月5	李　鎭榮
今出川	○	言語文化原典演習（ﾄﾞｲﾂ語）Ⅰ	5Ⅰ	水4	西村　千恵子
今出川	△	言語文化原典演習（ﾄﾞｲﾂ語）2	5Ⅰ	水4	西村　千恵子
今出川	○	言語文化原典演習（ﾌﾗﾝｽ語）Ⅰ	5Ⅰ	木3	中井　敦子
今出川	△	言語文化原典演習（ﾌﾗﾝｽ語）2	5Ⅰ	木3	中井　敦子
今出川	○	言語文化原典演習（中国語）Ⅰ	5Ⅰ	水4	塚田　亮太
今出川	△	言語文化原典演習（中国語）2	5Ⅰ	水4	塚田　亮太
今出川	○	言語文化原典演習（ｽﾍﾟｲﾝ語）Ⅰ	5Ⅰ	水4	小川　雅美
今出川	△	言語文化原典演習（ｽﾍﾟｲﾝ語）2	5Ⅰ	水4	小川　雅美
今出川	○	言語文化原典演習（ﾛｼｱ語）Ⅰ	5Ⅰ	水4	山下　大吾
今出川	△	言語文化原典演習（ﾛｼｱ語）2	5Ⅰ	水4	山下　大吾
今出川	○	言語文化原典演習（ｺﾘｱ語）Ⅰ	5Ⅰ	月3	李　建濟
今出川	△	言語文化原典演習（ｺﾘｱ語）2	5Ⅰ	月3	李　建濟

現代地域事情・上級講読

（ドイツ語圏・フランス語圏・中国語圏・スペイン語圏・ロシア語圏・コリア語圏）Ⅰ・2
（コリア語圏：2012 年度以前生は「韓国朝鮮語圏」）

2021 年度以前生 ＝3 年次生以上＝	**開講校地：今出川** **登録手続：一般登録** **単位数：各２単位**

Ⅰ．登録資格

(1)当該外国語の「応用 1～4」のうち２科目以上または「インテンシヴⅢ」の単位を修得済みであること（※応用の場合は全科目、インテンシヴの場合はⅣの単位を修得済みであることが望ましい）。

(2)登録資格を有しないが同等の能力を有している場合は登録を認める。４月２日（日）の質問受付もしくは４月５日（水）の初修外国語科目登録認定のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。**「認定」**の手続がないと登録は無効となる。**学生証を持参し、学修支援システム DUET の時間割表や成績通知書をスマートフォン等で確認できるよう準備して出席すること。**

2．登録方法

希望するクラスを一般登録すること。

3．クラス・担当者（各クラス定員：30 名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（〇印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
今出川	〇	現代地域事情・上級講読（ﾄﾞｲﾂ語圏）Ⅰ	5Ⅰ	水３	西村　千恵子
今出川	△	現代地域事情・上級講読（ﾄﾞｲﾂ語圏）２	5Ⅰ	水３	西村　千恵子
今出川	〇	現代地域事情・上級講読（ﾌﾗﾝｽ語圏）Ⅰ	5Ⅰ	木３	見原　礼子
今出川	△	現代地域事情・上級講読（ﾌﾗﾝｽ語圏）２	5Ⅰ	木３	亀谷　百合佳
今出川	〇	現代地域事情・上級講読（中国語圏）Ⅰ	5Ⅰ	水５	井上　薫
今出川	△	現代地域事情・上級講読（中国語圏）２	5Ⅰ	水５	井上　薫
今出川	〇	現代地域事情・上級講読（ｽﾍﾟｲﾝ語圏）Ⅰ	5Ⅰ	木４	川田　玲子
今出川	△	現代地域事情・上級講読（ｽﾍﾟｲﾝ語圏）２	5Ⅰ	木４	川田　玲子
今出川	〇	現代地域事情・上級講読（ﾛｼｱ語圏）Ⅰ	5Ⅰ	木Ⅰ	NECHAEVA ANGELINA
今出川	△	現代地域事情・上級講読（ﾛｼｱ語圏）２	5Ⅰ	木Ⅰ	NECHAEVA ANGELINA
今出川	〇	現代地域事情・上級講読（ｺﾘｱ語圏）Ⅰ	5Ⅰ	水４	金　美華
今出川	△	現代地域事情・上級講読（ｺﾘｱ語圏）２	5Ⅰ	水４	金　美華

サマープログラム・ドイツ語Ｂ、フランス語、中国語Ｂ、スペイン語、ロシア語、コリア語

（コリア語：2012 年度以前生は「ハングル」）

開講校地：今出川　登録手続：先行登録

単位数：フランス語・スペイン語・ロシア語　４単位、ドイツ語Ｂ・中国語Ｂ・コリア語　３単位

1．授業概要

サマープログラムは、夏期休暇中に現地での集中的語学研修（ドイツ語Ｂ：約３週間、フランス語：約４週間、中国語Ｂ：約３週間、スペイン語：約４週間、ロシア語：約３週間、コリア語：約３週間）に参加し、各外国語の実践能力を養成するとともに、現地での生活体験をとおして異文化に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とする。

2．登録に関する注意点

(1)2023 年度のサマープログラムに登録できるのは、2023 年 3 月の選考試験の合格者のみである。2024 年度のサマープログラムへの登録希望者は 2023 年 12 月上旬に実施予定である募集説明会へ参加すること。募集・選考日程は「4．2024 年度サマープログラム（初修外国語） 募集・選考日程」を参照すること。

(2)2 年次生以上対象科目だが、出願期間は 1 年次生から設けられている。

(3)サマープログラムは春学期科目だが、春学期末には成績付与されない（春学期成績通知日には成績は「保留」となる）。成績公表は秋学期成績通知日となる。そのため、再修生で９月卒業予定者は、登録することができない。

(4)春学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない。ただし、初修外国語のサマープログラムは、各言語 1 プログラムの開講であることから、必修科目等の履修により、やむを得ず二校地間移動不可が発生する合格者がいた場合のみ、両校地を遠隔講義システム等で接続して事前授業を実施し、両校地で事前授業を受講可能とする。科目履修状況を全学共通教養教育センター事務室で確認の上、該当者へ連絡する。

(5)複数のサマープログラムを、同一年度に登録することはできない。

(6)2021 年度以前生でサマープログラム・中国語の単位を修得済みの場合、サマープログラム・中国語Ｂを登録することはできない。

(7)ロシア語は隔年開講のため、開講年度に注意すること。

(8)登録者（プログラム参加者）は面接試験等により決定する。

(9)サマープログラムに参加が決定した者は、春学期科目として、大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。科目登録により発生する登録エラーの対応については、合格発表時に指示される方法で手続きを行うこと。

3．クラス・担当者

次表のとおりである。各プログラムの内容は、シラバスを参照すること。

2023 年度　開講クラス・担当者表

学期	科目	担当者	研修先		定員	最少催行人数	事前授業	
							曜講	校地
○	サマープログラム・ドイツ語Ｂ	石井　香江	マルティン・ルター大学	ドイツ	約 20 名	１名	春学期：木６	今出川
○	サマープログラム・フランス語	Mouton Ghislain	フランシュ＝コンテ大学	フランス	約 20 名	４名	春学期：金６	京田辺
○	サマープログラム・中国語Ｂ	唐　顥芸	北京大学	中国語	約 20 名	６名	春学期：土３	今出川
○	サマープログラム・スペイン語	－	ラス・アメリカス大学	メキシコ	－	－	－	－
○	サマープログラム・ロシア語	－	ﾛｼｱ国立ｻﾝｸﾄﾍﾟﾃﾙﾌﾞﾙｸ経済大学	ロシア	－	－	－	－
○	サマープログラム・コリア語	小川原　宏幸	延世大学	韓国	約 20 名	７名	春学期：木６	今出川

※中国語Ｂはコロナ禍における特別措置としてオンラインで実施、スペイン語、ロシア語は休講となる。

4．2024 年度サマープログラム（初修外国語） 募集・選考日程

※以下の募集・選考日程は予定となる。確定した日程は以下の URL へ公開する募集案内を確認すること（2023 年 11 月上旬に公開予定）。

https://international.doshisha.ac.jp/study_abroad_program/summer.html

(1) 募集説明会（予定）

日程： 2023 年 12 月上旬

場所： 両校地

(2)個別相談期間（予定）

日程：2023 年 12 月上旬～下旬、2024 年 1 月上旬

場所：両校地

(3)出願期間（予定）

日程　　：2023 年 12 月上旬～2024 年 1 月上旬

出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）

日程：2024 年 1 月中旬～1 月下旬

※詳細は上記 URL へ公開する募集要項を確認すること（2023 年 12 月上旬に公開予定）。

(5)選考結果発表（予定）

日程　　：2024 年 1 月下旬

発表方法：Go Global ポートフォリオ

＊詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

スプリングプログラム･ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語 B、コリア語

開講校地：未定　登録手続：先行登録
単位数：ドイツ語・フランス語・スペイン語 B・コリア語３単位、中国語 I 単位

I．授業概要

スプリングプログラムは、春期休暇中に現地での集中的語学研修（ドイツ語：約 3 週間、フランス語：約 5 週間、中国語：約 2 週間、スペイン語 B：約 3 週間、コリア語：約 3 週間）に参加し、各外国語の実践能力を養成するとともに、現地での生活体験をとおして異文化に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とする。

2．登録に関する注意点

(I)スプリングプログラムは秋学期科目だが、秋学期末には成績付与されない（秋学期成績通知日には成績は「保留」となる)。成績公表は次年度春学期成績通知日となる。そのため、4 年次生以上は登録することができない（4 年次生以上でスプリングプログラムの成績が公表される次年度春学期に在籍する場合は登録可)。

(2)秋学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない。ただし、初修外国語のスプリングプログラムは、各言語 I プログラムの開講であることから、必修科目等の履修により、やむを得ず二校地間移動不可が発生する合格者がいた場合のみ､両校地を遠隔講義システム等で接続して事前授業を実施し､両校地で事前授業を受講可能とする。科目履修状況を全学共通教養教育センター事務室で確認の上、該当者に連絡する。

(3)複数のスプリングプログラムを、同一年度に登録することはできない。

(4)登録希望者は 2023 年 6 月中旬に実施予定の募集説明会へ参加すること。募集・選考日程は「4．2023 年度スプリングプログラム 募集・選考日程」を参照すること。

(5)登録者（プログラム参加者）は面接試験等により決定する。

(6)スプリングプログラムに参加が決定した者は、秋学期科目として大学が一括して登録するため、登録時の手続は不要。科目登録により発生する登録エラーの対応については、合格発表時に指示される方法で手続きを行うこと。

3．クラス・担当者

2023 年度の各プログラムの内容は、国際課 HP で公開する募集要項を参照すること。なお、2023 年度に実施予定のプログラム研修先は以下の通りである。

・ド イ ツ語　：フライブルク大学
・フランス語　：CAVILAM （クレルモン・フェラン大学監修）
・中 国 語　：華東師範大学
・スペイン語 B：サラマンカ大学
・コ リ ア語　：慶熙大学

※新型コロナウイルス感染症等の影響により渡航中止となるプログラムが出てくる可能性がある。最新の情報は以下の URL へ公開する募集案内、募集要項を確認すること（募集案内は 2023 年 5 月中旬、募集要項は 2023 年 6 月中旬に公開予定）。

https://international.doshisha.ac.jp/study_abroad_program/spring.html

4．2023 年度スプリングプログラム 募集・選考日程

※以下の募集・選考日程は予定となる。確定した日程は上記 URL へ公開する募集案内を確認すること（2023 年 5 月中旬に公開予定）。

(1) 募集説明会（予定）
日程：2023 年 6 月中旬
場所：両校地

(2)個別相談期間（予定）
日程：2023 年 6 月中旬～7 月上旬
場所：両校地

(3)出願期間（予定）
日程　　：2023 年 6 月中旬～7 月上旬
出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）
日程：2023 年 9 月下旬
※詳細は上記 URL へ公開する募集要項を確認すること（2023 年 6 月中旬に公開予定）。

(5)選考結果発表（予定）
日程　　：2023 年 9 月下旬
発表方法：Go Global ポートフォリオ

＊詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ

開講校地：今出川
登録手続：先行登録　単位数：各４単位

※2023 年度の「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」に参加が決定している者は、2023 年度春学期科目として大学が一括して登録するため、登録時の手続は不要。

1．授業概要

セメスタープログラムは、1 セメスター（約４ヶ月間）同志社大学テュービンゲン EU キャンパス（以降、EU キャンパスという）で集中的に語学研修に参加し、高度な外国語運用能力を養成するとともに、現地での生活体験を通してその国の文化・社会に対する理解を深め、国際感覚を養うことを目的とする。また、本科目は EU キャンパスで開講する特色を生かした教育プログラムである「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」の科目に含まれている。「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」の詳細は次項参照。

2．ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム

EU キャンパスの特色を生かし、「セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ、Ⅱ」に加えて、全学共通教養教育科目である「Intercultural Studies」「EU キャンパス特別講義」をセットで登録し、ドイツ・ヨーロッパでの学びを深化させる科目構成になっている。「セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ、Ⅱ」以外の科目の概要は以下の通り。

「Intercultural Studies」

テュービンゲン大学日本学科の学生との共修科目で、日本とドイツ、アジアと欧州の共通点や相違点等の理解を深め、多様な価値観に触れ、受講生自らの世界観を磨くことを目的としている。

「EU キャンパス特別講義」

ドイツ及びヨーロッパの先進的な取り組みや諸課題を題材とし、その深層にある社会の特質を理解するとともに、日本が直面する課題の解決について思考することを目的とし、テーマごとにクラスを展開する。

3．登録に関する注意点

(1)2023 年度の「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」の各科目を登録できるのは、2022 年 11 月の選考試験の合格者のみである。2024 年度の「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」への登録希望者は 2023 年 10 月上旬に実施予定である募集説明会に参加すること。募集・選考日程は「5．2024 年度「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」募集・選考日程」を参照すること。

(2)1 年次対象科目、2 年次対象科目のいずれかを履修済（登録中も可）のレベルを目安とする。

※1 年次対象科目は（ドイツ語入門Ⅰ、Ⅱ、ドイツ語インテンシヴⅠ、Ⅱ）
2 年次対象科目は（ドイツ語応用 1、2、3、4、ドイツ語インテンシヴⅢ、Ⅳ）

なお、本学の初修外国語としてドイツ語を選択していないドイツ語既習者の場合も、選考試験の結果次第で登録が認められる。

(3)プログラム参加者の 2023 年度春学期の履修登録科目は「セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ、Ⅱ」「Intercultural Studies」「EU キャンパス特別講義」のみとなり、原則、他の科目の履修登録はできな

い。

(4)2 年次生以上対象の科目だが、出願期間は 1 年次生から設けられている。なお、留学開始時の学年によっては、就職活動の時期と重複する可能性もあるため、十分に考慮したうえで出願すること。

(5)この科目名のローマ数字はグレードを表すものではない。

(6)登録者（プログラム参加者）は選考試験（ドイツ語の筆記試験、面接試験）等により決定する。

(7)2023 年度の「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」の渡航期間は 2023 年 3 月初旬～8 月初旬を予定している。春学期の科目は大学で一括登録するが、秋学期の科目は 2023 年 3 月下旬から 4 月上旬の登録期間中に学修支援システム DUET で登録を行うこと。ただし、登録期間中は渡航期間中となるため、登録期間中に対面の対応を原則とするものについては、個別対応することができない。

4.「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」科目・クラス・単位一覧

次表のとおりである。各科目の内容については、シラバスを参照すること。

2023 年度「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」

学期	科目	クラス	担当者	単位数	研修先		定員	最少催行人数	事前授業	
									曜講	校地
○	セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ	－	清水　穣	各 4 単位	テュービンゲン大学	ドイツ	15 名	10 名	2/20（月）3・4 講時、2/21（火）3・4 講時	今出川
○	Intercultural Studies	－	和田　喜彦	2 単位					2/22（水）3 講時	今出川
○	EU キャンパス特別講義	001	小原　克博 和田　喜彦	2 単位					2/22（水）1・2 講時	今出川
○	EU キャンパス特別講義	003	SARA HASHEM	2 単位					なし	－

5. 2024 年度「ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム」募集・選考日程

※以下の募集・選考日程は予定となる。確定した日程は以下の URL へ公開する募集案内を確認すること（2023 年 9 月上旬に公開予定）。

https://international.doshisha.ac.jp/study_abroad_program/eucampusprogram/eucampusprogram_depg.html

(1)募集説明会（予定）

日程：2023 年 10 月上旬　場所：国際課 HP

(2)個別相談期間（予定）

日程：2023 年 10 月上旬～中旬　場所：両校地

(3)出願期間（予定）

日程：2023 年 10 月上旬～中旬　出願方法：Go Global ポートフォリオ

(4)選考試験（予定）

日程：2023 年 10 月下旬　場所：今出川校地

(5)選考結果発表（予定）

日程：2023 年 11 月中旬～下旬　発表方法：Go Global ポートフォリオ

＊詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

基礎イタリア語Ⅰ・Ⅱ

2022 年度以前生 ＝2 年次生以上＝	**開講校地：今出川・京田辺** **登録手続：ＷＥＢ先行登録** **単位数：各Ⅰ単位**

Ⅰ．登録に関する注意点

(1)「基礎イタリア語Ⅰ・Ⅱ」のローマ数字は、グレードを表す。これは、「Ⅰに合格しなければⅡに進めない」という意味である。

(2)**「基礎イタリア語Ⅰ」（春学期）・「基礎イタリア語Ⅱ」（秋学期）セット**で登録される。

(3)「基礎イタリア語Ⅱ」のみの登録を希望する場合は、秋学期登録要領を確認すること。

(4)単位を修得しても外国語の単位には算入されないので注意すること。

2．登録方法

(1)希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムＤＵＥＴにて行う。

(2)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

3．登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

4．クラス・担当者（各クラス定員：45 名）

各募集期間中に学修支援システムＤＵＥＴで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「基礎イタリア語Ⅱ」登録手続について～

春学期「基礎イタリア語Ⅰ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅱ」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋学期には「基礎イタリア語Ⅰ」の再履修クラスは開講しない。春に登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

基礎イタリア語Ⅲ・Ⅳ

2021 年度以前生 ＝3 年次生以上＝	**開講校地：今出川・京田辺** **登録手続：ＷＥＢ先行登録** **単位数：各 1 単位**

1．登録資格

「基礎イタリア語Ⅱ」の単位を修得済みであること。

2．登録に関する注意点

(1)「基礎イタリア語Ⅲ・Ⅳ」のローマ数字は、グレードを表す。これは、「Ⅲに合格しなければⅣに進めない」という意味である。

(2)**「基礎イタリア語Ⅲ」（春学期）・「基礎イタリア語Ⅳ」（秋学期）セット**で登録される。

(3)「基礎イタリア語Ⅳ」のみの登録を希望する場合は、秋学期登録要領を確認すること。

(4)単位を修得しても外国語の単位には算入されないので注意すること。

3．登録方法

(1)1 次～最終募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムＤＵＥＴにて行う。

(2)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

4．登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

5．クラス・担当者（各クラス定員：45 名）

各募集期間中に学修支援システムＤＵＥＴで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「基礎イタリア語Ⅳ」登録手続について～

春学期「基礎イタリア語Ⅲ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅳ」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋学期には「基礎イタリア語Ⅲ」の再履修クラスは開講しない。春に登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅳ」は、大学が一括して登録を削除する。